

リンゴの解剖

静岡県立気賀高等学校 芥川 昌也

●どんな体験なの？

リンゴの食べているところは偽果ぎかといい、子房しぼうが膨らんだ果実ではありません。では、本来果実になるはずの子房しぼうは、どこにあるのでしょうか？リンゴを解剖して、子房しぼうの部分を取り出してみましょう！

●体験のしかたとコツ

【Ⅰ. 果実は茎葉の変形物】

果実は茎葉へんけいの変形物です。さて、次の野菜や果物は、何枚の葉でできているのでしょうか？

『①ミカン ②オクラ ③ピーマン ④エンドウ豆 ⑤モモ ⑥バナナ ⑦リンゴ』

答えは、切ってみればわかります。果実を切断して確かめてみましょう！

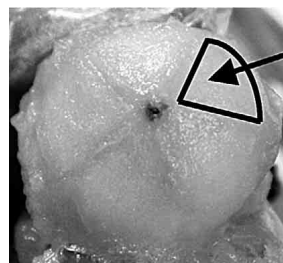
【Ⅱ. リンゴを解剖して子房を取り出す】

(1)80℃程度のお湯こおで凍らせてあるリンゴを2分間温めます。

(2)お湯から取り出し、ピンセットで皮をやぶき、そのあと芯しんの部分になるまで、手で皮や実を取っていきます。まだ冷たいですが、

(4)までは水洗いせず実を取ります。

(3)薬さじやピンセットを使って、心皮しんぴ（芯しんのひだ）の間の実を取り除きます。（図1）



実の部分
を5ヶ所
取る

図1

(4)実の下部が取れたら（図2）水洗いし、はさみで上部の実を切り取ります。（図3）

(5)実がほとんど取れたら、変色を止めるため0.1mol/lの塩酸に1分つけます。

(6)塩酸から取り出し、水洗いをしたあと、60℃の食紅水溶液しよくべにすいようえきに2分つけ、染色します。

(7)液から取り出し水洗いしたあと、キッチンペーパーで水気を取り、乾かして完成です。（図4）



図2



図3



図4 完成品のディスプレイ

●気をつけよう

- ・実験で使用した野菜や果物は決して食べないでください。
- ・熱湯を使うのでやけどに注意しましょう。
- ・はさみやピンセットなど、先のとがった器具でケガをしないよう気をつけましょう。
- ・0.1mol/lの塩酸を使用しています。こぼしたりかかたりしないよう注意しましょう。

●もっとくわしく知るために

リンゴの芯の部分に関しては以下のURLに掲載されています。

- ・URL：http://homepage3.nifty.com/malus_pumila/hana_to_kajitu/setudanmen/kajitu_setudanmen.htm